

第2次 におみや男女共同参画プラン（骨子案／プラン構成）

＜イメージ＞

サイズ：A4版

枚数：60頁程度

印刷：モノクロ印刷

※ 表紙、裏表紙のみカラー用紙、その他普通紙

＜プラン構成＞

表紙

はじめに

目次

第1章. プラン策定にあたって

1. 策定の経緯
2. 社会の変化と町の現状
3. これまでの取組みの成果
4. 計画の趣旨
5. 計画の性格

第2章. プランの基本的な考え方

1. 将来像（あるべき姿）
2. 基本理念（考え方）

第3章. プランの基本方針

1. 重点目標
2. 施策の方向性

第4章. プランの内容

1. プランの期間
2. プランの体系
3. 施策1～10

：

その他の取組み

第5章. プランの推進

1. 推進体制
2. 進行管理

資料編

裏表紙

<整理・検討のポイント>

第2章. プランの基本的な考え方

1. 将来像（あるべき姿）

現在、策定中の次期「にのみや総合長期プラン」と整合性を持ったスローガンを将来像として掲げます。（現行の総合長期プランの将来像は「みどりと優しさと勇気あふれる町 湘南にのみや」）

（例）「男女が共に喜びと責任を分かちあうまち 湘南にのみや」など

2. 基本理念（考え方）

「男女共同参画社会基本法」に定める理念を基に、国や県の上位計画、他市町村の男女共同参画プランを参考としつつ、将来像に掲げたあるべき姿を実現されるための理念（考え方）を定めます。

- （例）
- ①男女の人権の尊重
 - ②社会制度や慣行による影響への配慮
 - ③政策及び方針決定に共同して参画する機会の確保
 - ④仕事と生活の調和
 - ⑤あらゆる分野への男女共同参画とチャレンジ支援
 - ⑥女性に対する暴力等の根絶

第3章. プランの基本方針

1. 重点目標

「基本的な考え方」に基づく方針として、基本理念に対応した目指すべき「重点目標」を定めます。

- （例）
- ①一人ひとりが多様な生き方を選択できる社会づくり
 - ②性別による固定的な役割分担意識に捉われない社会づくり
 - ③政策・方針決定過程への女性の参画等の促進
 - ④ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現
 - ⑤あらゆる分野への男女共同参画の促進
 - ⑥性の尊重とあらゆる暴力の根絶

2. 施策の方向性

「重点目標」毎に、目標を実現するための手段として設定する「施策」の「方向性」を示します。

第4章. プランの内容

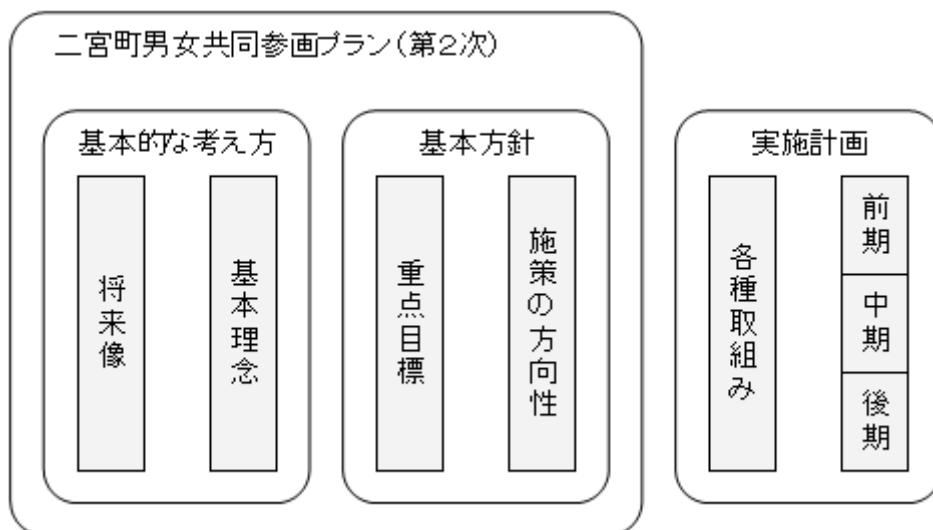
1. プランの期間

平成25年4月1日～平成34年3月31日までの10年間

2. プランの体系

策定方針に定めた概念図（下記）を基に、「重点目標」と「施策」の関係性を表した体系図を作成します。体系図では「目標（目的）」と「施策（手段）」が結びついていることを表します。策定方針では現行のプランをベースに実施計画を定めることとしておりますが、現行の計画では同一の予算事業で複数の目標を目指す取組みが多く、複雑となっているため、事業を細分化せず、大きな目標を目指すという手法も考えております。

(例)



3. 施策及びその他の取組み

「重点目標」に定めた「目標（目的）」を実現するための「施策（手段）」「施策の方向性」に従って個々に設定します。取組みの成果がわかりやすいように「施策」の数を20程度に絞り込むことも考えております。

また、実効性の高いプランとするため、成果の把握が可能な範囲で、「施策」に具体的な目標値を設定することとします。

「その他の取組み」については、現行のプラン（実施計画）において、男女共同参画事業として進捗管理を行っていない「福祉」や「高齢障がい」に関連する分野の取組み（それぞれの所管課が個別に計画を策定し推進しているもの）を想定しています。